



2008 今昔館展示模型



2007 西武庫団地リフォーム



2000 朽木研修所離れ

美杉山荘 建設プロジェクト

大阪工業技術専門学校

給水塔工事

テラスの上屋工事は、丸太を貫や渡りアゴといった伝統的な構法で組み上げます。2年生にとっては、昨年母屋で経験しているものの、加工作業を先輩の指示のもとでしていましたので、木取や墨付けは初めての経験となります。そこで、いきなりチャレンジする無謀を避けるために、規模の小さい給水塔の作製で練習することにしました。この敷地には水道を引き込んでいませんので、水は隣接する谷川からエンジンポンプで揚げています。流しを改造したタンクに水を溜めていますが、そのタンクを高く設置することで、重力によりあちこちに配水しようという目論見です。



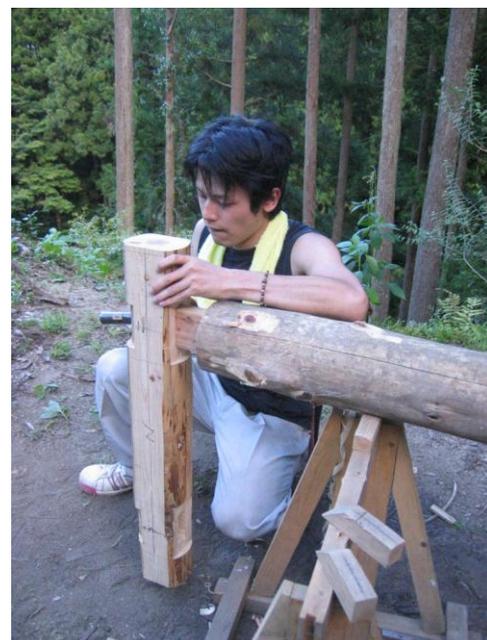
丸太は角材と違い、芯墨や直角を正確に描くことが困難です。成り行き任せでは絶対にうまくできないので、しっかりした意識を持った能動的な作業態度が求められます。Y木君、かなり真剣です。



大活躍のエンジンポンプ。谷川の上流に人家はありませんので、おいしい山の水を汲み上げてくれます。操作の度に谷川まで登り降りするのが大変ですが・・・。



柱4本と桁梁4本で組み立てられる給水塔ですが、上の重ねホゾをはじめ、高度な仕口が用いられています。金物や筋交いでガチガチに固めたフレームではなく、木と木を組み合わせたネバリ強いフレームを目指しています。



屋内の土間に巨大キノコ出現！ケーキ地のような質感でしたが、誰も食べようとはしませんでした。

